

# 施策評価シート(令和元年度)

(基本施策の大綱) 2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

(基本施策) (5) 学びによる生きがいの創出

(評価担当者)

教育部長 亀山 隆

## 基本施策が目指す姿

市民が、それぞれの学びの成果によって、地域社会で活躍しています。

## 関連する分野別計画

亀山市生涯学習計画

## 成果指標

	単位	現状値		実績値					目標値	
				H29	H30	R1	R2	R3		
1	市立図書館の入館者数	人	104,474	H27	101,783	102,247	97,685			120,000
2	生涯学習講座の受講者数	人	25,320	H27	24,185	22,106	23,098			27,850
3	生涯学習人材バンクを活用した講座開催数	回	14	H27	12	12	13			17
4										
5										

## 市民アンケート調査

項目	現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [R2]	市民アンケートの考察
1 生涯学習講座が充実している	重要度	0.91	0.83	3項目のそれぞれの重要度は概ね5割から6割程度で、それに対して満足度は2割から3割であり、ともに低い数値となっている。今後は、新図書館整備事業を着実に推進する必要がある。
	満足度	0.18	0.13	
2 公民館などの施設や行事内容が充実している	重要度	0.75	0.70	
	満足度	0.09	0.12	
3 図書館が充実している	重要度	0.94	0.91	
	満足度	0.07	0.15	
4	重要度			
	満足度			
5	重要度			
	満足度			

## 総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
<b>B</b> まずまず進んでいる	<p>「読書活動の推進」については、図書館整備事業で「亀山市立図書館整備基本計画」に掲げる取組を展開するため「図書館管理運営の基本的な方針」及び「図書館蔵書計画」を策定するとともに、新図書館の実施設計を進めることができた一方で、現行の図書館入館者数が年々減少していることから個別判定をB評価とした。</p> <p>「地域へ生かせる学びの展開」と「だれもが学べる環境づくり」については、かめやま人キャンパスの実施による新たな人材の掘り起こしや出前文化講座の開催による身近な地域での学習環境の充実を図ることができたことから、個別判定をA評価とした。</p> <p>これらの評価と併せて3つの成果指標のR1実績値の結果から総合判定をBとした。</p>

## 反省点・課題

「読書活動の推進」については、図書館整備事業では関係部局と連携を図りスケジュールを明確にして、新図書館でのサービス提供の具体的な計画を策定する必要がある。また、図書館まつりなどのボランティアとの協働による新たな展開を新図書館整備に向けた取組として、より密な連携関係を構築させるとともに、新図書館開館に向けた市民意識醸成を進めていく必要がある。

「地域へ生かせる学びの展開」と「だれもが学べる環境づくり」については、かめやま人キャンパスの2年目として、講座受講者の修了後の実践活動を見据えたカリキュラムの編成が課題である。併せて、かめやま人キャンパスを軸とした新しい学びの体系について、より全庁的な展開を図る必要がある。

## 今後の展開方針

亀山駅前の多機能型図書館の開館を目指し、引き続き、図書館整備推進委員会や市民ワークショップ等での市民の意見を尊重しながら、「亀山市立図書館整備基本計画」に掲げる取組を展開するため、新図書館におけるサービス提供や管理運営の計画の策定を進める。なお、事業の推進については、にぎわいの創出の点も含めて亀山駅周辺整備事業との一層の連携を図りながら進めていく。

地域で求められる学びと人材育成について、かめやま人キャンパスを軸に学びの成果を起業や市民活動などの中間支援など、より効果的に地域社会に生かせる仕組みのモデル化を進めるとともに、多様な学びについての情報発信の一元化も併せて全庁的な合意形成を進める。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向		地域へ生かせる学びの展開						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
A	活動	新しい学びの場であるかめやま人キャンパスでは、まちのくらし人、まちの歴史人、まちの起業人、森と水の守り人の4種類の講座を開催し、受講者が地域の中で活躍できるような実践的な学びを展開した。			これまであまり参加していなかった若い層の受講者に参加いただくことができた。 また、かめやま人キャンパスを実施する中で、市域における新たな人材の掘り起こしができ、将来的に地域で活動できる人材育成につながった。			
		順調に進んでいる			評価			
関連事業	番号	事務事業の名称			区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17055	地域人材キラリ育成事業			主	15,000 / 14,318	A	A
	7006	一般事業(商工業振興事業)			標	9,447 / 6,365	B	B
事業以外の取組	内容						活動	成果
	坂下星見の会との協働						A	A
	日本朗読協会との協働						A	A
	地域活動サークルの活動支援						A	A

施策の方向		読書活動の推進						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B	活動	図書館整備事業では、亀山駅周辺整備事業との連携を図り、新図書館の実施設計を概ね策定するとともに、「図書館管理運営の基本的な方針」及び「図書館蔵書計画」を策定した。 図書館を身近な存在と感じてもらう取組として、図書館ボランティアとの協働による図書館まつりや各種行事を実施し、図書館来館動機の創出を行った。			「図書館管理運営の基本的な方針」及び「図書館蔵書計画」を策定することにより、「亀山市立図書館整備基本計画」に掲げる取組を具体的に展開することができた。 図書館まつりや各種行事を実施することにより、一定の図書館来館動機の創出を図ることができた。ただ、利用者について減少傾向がある。			
		まずは進んでいる			評価			
関連事業	番号	事務事業の名称			区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17107	図書館整備事業			主	1,280 / 928	B	B
	4072	健康増進事業			標	10,948 / 10,633	A	B
事業以外の取組	内容						活動	成果
	新図書館に向けた蔵書の充実						A	A
	図書館システムの更新						A	A

施策の方向		だれもが学べる環境づくり						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
A	活動	中央公民館活動推進事業において、教養講座及び文化講座を開催するとともに、地区コミュニティセンターで出前文化講座を開催し、多くの市民への「学びの機会」を提供した。 また、亀山学びのガイドブックを発行し、かめやま人キャンパスや中央公民館講座、歴史講座、出前トークなどの情報を一元的に発信した。			地区コミュニティセンターで出前文化講座を開催することにより、身近な地域での学習環境の充実を図ることができた。 また、市民が必要な「学びの機会」を得られるよう、市内で展開される多様な主体による学びの情報を一元的に発信するとともに健康マイレージ事業との連携により学びによる健康増進に寄与することができた。			
		順調に進んでいる			評価			
関連事業	番号	事務事業の名称			区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17055	地域人材キラリ育成事業			主	15,000 / 14,318	A	A
	17086	かめやまげんきっこ育成事業			主	1,480 / 1,331	B	B
	4072	健康増進事業			標	10,948 / 10,633	A	B
事業以外の取組	内容						活動	成果
	公民館講座を起点とするサークル活動						A	A
	市内高等学校との連携による学びの提供						A	A